

麓岳山に地元愛、灯る。

NONODAKE CAMP 2015









## 【特集】

# 地域に眠る資源を再活用する新しい形の野外音楽フェスティバル

# NONODAKE CAMP 2015

「NONODAKE CAMP 2015」は、9月5日(土)6日(日)の2日間、箕岳山石仏広場を会場に、涌谷町と音楽を愛する20代・30代の若者が、「地域資源を再利用し、地域活性化につなげる」・「音楽を通して世代間、地域間交流を促進させる」・「地域の新たな情報発信を推進する」ことを目的に企画し、実施された初の野外音楽フェスティバル。

2日目はあいにくの雨空となりましたが、実行委員会が掲げた狙いどおり、お年寄りから子どもまで幅広い世代およそ3,000人以上と思われる人々が会場に。自然と音楽を満喫し、石仏広場が活気で満ちあふれていました。

ステージでは、HIPHOPやロックをはじめ、ジャズ、レゲエ、DJ、ダンスパフォーマンス、演歌、民謡など多種多様な音楽が奏でられ、会場を音楽で包み込んでいました。ワークショップでは、キャンドルナイト用のワックスボウル制作やヘアカラー体験等の若い発想が展開。ちびっこ広場では、子どもたちが石仏広場の広い草原の中でむじゃきに遊び、それを親や祖父母が自らの石仏広場での楽しんだ記憶と照らし合わせるかのように見つめていました。

1. 雨が上がり霧が立ち込めるとい  
う魔法を会場にかけて篠笛奏者・  
佐藤和哉さん2. 来年もあれば絶対  
来る！と宣言したlocofrank3. DJ  
ブースの前で演歌が歌われる！そ  
れがNONODAKE CAMP4. 高校生  
ダンス部のキレッキレのパフォー  
マンス5. 会場を一つにするDJタイ  
ム6. ろうそくを灯して精神統一しな  
がらヨガタイム7. お気に入りの葉っぱ  
で作るワックスボウル8. 今日だけ  
ちょっと背伸びしてヘアカラーを楽  
しむ9. 男性よりもかっこいい女性  
シンガーYUCA10. 地元への愛を歌  
うMEGALO MANIA11・12. 夜間ま  
で多くの人が滞在し音楽と交流を  
楽しむ13・14. 箕岳山の自然が開  
放感ある楽しさを生み出す15・16・  
17. 町中では近頃見かけなくなっ  
てきた時間が過ぎるのも忘れて夢  
中になって遊ぶ子どもたち







# 音楽を楽しみたい。浦谷を盛り上げたい。 自分たちがすべきこと

1. 設営から出演交渉、協賛営業など何度も繰り返された打合せ風景 2. 緊張しながらも言葉とひとみに熱意が宿る 3・4. 絵とろうろを設置する力仕事から道路警備に至るまでイベント現場の仕事に叩き込む



## 浦谷愛 × 音楽愛

### NONODAKE CAMP

5月22日(金)に浦谷公民館で行われた浦谷の住民の自主的かつ主体的な地域活動の推進と課題解決を支援する「浦谷町かがやく協働まちづくり補助金」の審査会に、NONODAKE CAMP2015実行委員会の相澤光実行委員長が臨んでいました。

プレゼンテーションを行うのは今回が初めてだったそう、前日までに予行演習をしたものの、説明や質疑応答にはたどたどしい部分も。しかし、「地元で音楽イベントをしたい」「地域の活性化をしたい」「子どもから大人まで一日中楽しめるイベントがしたい」という熱意がこめられたプレゼンテーションでした。その思いが伝わり、NONODAKE CAMP 2015は採択され、音楽を愛し、そして、浦谷をこよなく愛する若者たちが開催に向けて動き出しました。

自分たちがただ楽しむのではなく、参加するすべての人が楽しめるイベントへ

採択決定後、実行委員会では、各自が持つ仕事の後、夜な夜な事務局に集まり運営に関する打合せを重ね、一方で、補助金で賄いきれない費用に充てるための協賛金を集めるための営業活動も実施。そして、大規模なイベントを運営すること自体が初めてとなるため、会場の設営や警備等の安全性を確保するために根幹となるノウハウを身につけようと、8月に開催された「わくや夏まつり」の役場の一部業務にボランティアとして主体的に従事。自分たちが音楽とイベントを楽しむながら、誰もが楽しむことができ、地域の活性化につながるイベントの実現に向けて、ひたむきに取り組む姿がありました。

## 【特集】

# 地域に眠る資源を再活用する新しい形の野外音楽フェスティバル NONODAKE CAMP 2015

### アーティストとして

#### 実行委員として

全国的にも人気のあるアーティストをはじめ、主に県内で活動する様々なジャンルのアーティストや地元の高校生によって多種多様なステージが繰り広げられ、2日間でおよそ3千人を超えると思われる観客が笠岳山石仏広場に集結。

会場を訪れた多くの方々には、石仏広場に集まる観客を互いに見て、涌谷町の新たな地域活性の起爆剤として成功したすばらしいイベントだったと感じ、次回へさらなる期待を寄せているのではないだろうか。

多くの観客がこのイベントを楽しんだ裏側には、いちアーティストとして出演し、いち運営者として携わった実行委員のたくさんの方々の苦勞がありました。

「アーティストとして出演する一方で、実行委員として運営に携わり本来の音楽活動を十分にできなかった。当日も、道路や駐車場の警備に……」。また、「仕

事終わりの夜に集まる打合せへの家族の同意が大変だった」のほか、キャンプ利用者数が少なかつた、会場規模を縮小した等、すべてが思惑通りに事が運んだわけではなかったようです。

### NONODAKE CAMPは、完成形ではなく、始まり

しかし、「イベントの裏側でどれだけの人たちが、どのように動いているのかを体験し知ることができた」、「まず涌谷の石仏という場所で野外音楽イベントを実行した実績を残すことができた。

他の音楽イベントで関係してきた仲間がこの実績を伝え、次の展開へとつなげていきたい」と実行委員それぞれが苦勞以上に大きな収穫を得たようです。多くの人が携わったNONODAKE CAMP 2015。

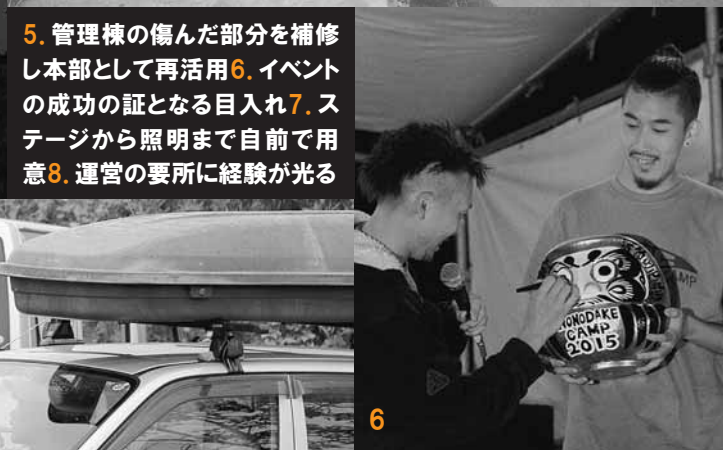
それまでは狭かった個人個人の視野が広がり、そして、これほど大きな規模で実行できた経験が、

自分たちでもこれだけのことを成し遂げられるという自信と確信を芽生えさせました。加えて、『涌谷と音楽』を中心に新たな人と人のつながりが生まれた」と話します。このことは、涌谷町における地域づくりの基礎となり、大きな地域力、財産へと発展していくことでしょう。

実行委員は今後に向けこう話しました。「今回でイベントの核を作ることができました。そして、もっとたくさんの人に協力してもらえ、確信を持ってまら0を1にすることは本当に難しいことだけれど、さらに多くの人が携わってくれば1を100にすることはそう難しいことではないはず。必ずもっと大きくすばらしいイベントにできる。していただける」



5. 管理棟の傷んだ部分を補修し本部として再活用6. イベントの成功の証となる目入れ7. ステージから照明まで自前で用意8. 運営の要所に経験が光る



7

5

8

6

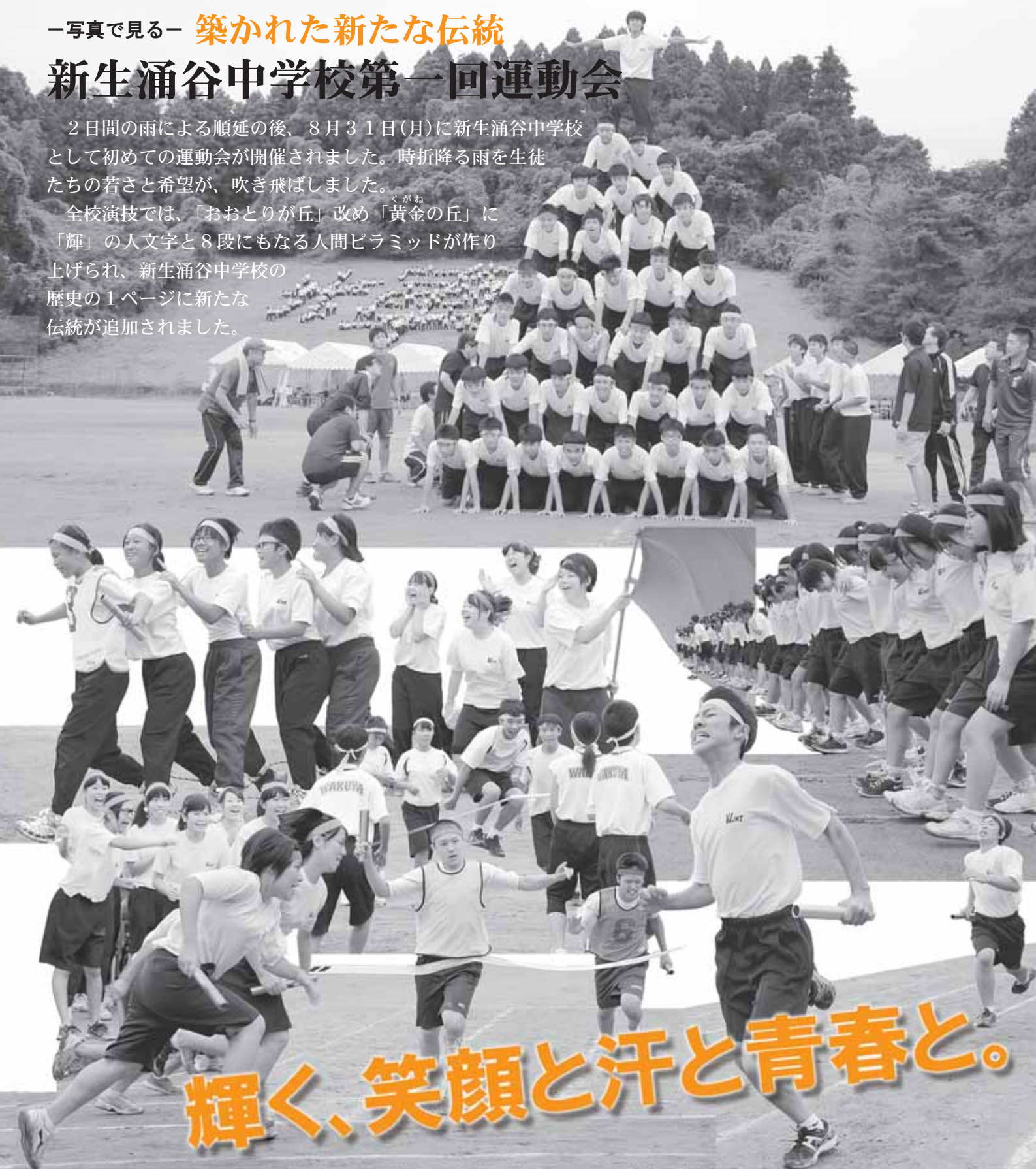


—写真で見る— 築かれた新たな伝統

# 新生涌谷中学校第一回運動会

2日間の雨による順延の後、8月31日(月)に新生涌谷中学校として初めての運動会が開催されました。時折降る雨を生徒たちの若さと希望が、吹き飛ばしました。

全校演技では、「おおとりが丘」改め「<sup>くがね</sup>黄金の丘」に「輝」の人文字と8段にもなる人間ピラミッドが作り上げられ、新生涌谷中学校の歴史の1ページに新たな伝統が追加されました。



輝く、笑顔と汗と青春と。





出来川の越流堤が決壊。  
なびれ  
名緒地区の収穫間近の水田が冠水。



三軒屋敷地区で床上浸水が5件。



江合川の最高到達水位は6.28m。経験したことのない大雨

北関東で大災害をもたらした「線状降水帯」が、9月10日深夜に宮城県にも到達し、記録的な雨量に。午前3時20分に、数十年に一度の雨量の際に発令される「大雨特別警報」が今回初めて宮城県でも発令された。

夜通し降り続いた大雨は、涌谷町を流れる河川を増水させ、住宅や収穫間近の水田などに甚大な被害をもたらした。



短台地区の町道大谷地線が冠水のため通行止めに。



—写真で見る— 足下まで迫った危機・河川大增水

# 平成27年9月関東・東北豪雨

多くの人々が動いた今回の大雨

上流に降り注いだ雨は江合川を増水させ続けた。それに伴い午前8時に一部地区に対し避難勧告、午前9時に西地区・東地区に避難指示が発令され、多くの町民が避難所に避難。一方で水防団が町内を流れる河川に配備され、この町を守るため、堤防の通水箇所への応急処置や越水箇所での土のう積みが行われた。また、「避難所へ」と有志による炊き出しも行われた。



善意がこもった  
あたたかい炊き出し



人で埋め尽くされた  
避難所

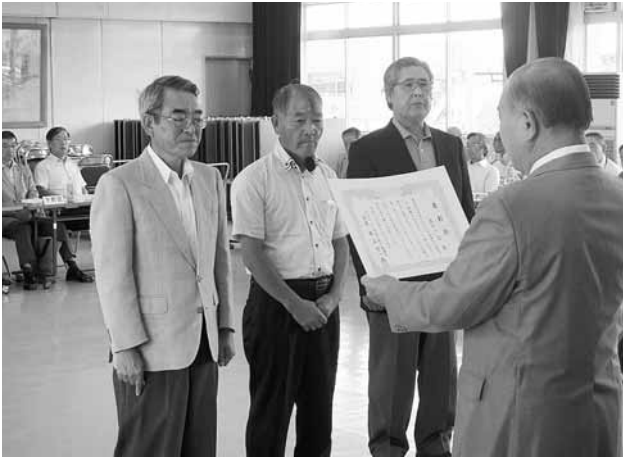


この町の生命と財産を守るため  
町内各地に水防団が出動



ふるさと涌谷のために尽力

## 実践!すばらしい涌谷を創る運動



**表彰状**

5の1区・上町区・吉住青年部

菅原 達様 (本協議会前監事)  
久道 貞子様 (11区)

**感謝状**

8月25日(火)に、すばらしい涌谷を創る協議会「町民のつどい」を開催し功績のあった方々に感謝状と表彰状を贈呈いたしました。  
合わせて、涌谷高校生徒会長石川靖さんから「涌高ふれあい隊の活動について」と題した涌高ふれあい隊の活動内容の講話が行われました。

いつまでもお元気で!

## 満百歳おめでとうございます



8月24日(月)に、4区の千石よしよさんが満百歳の誕生日を迎えられたお祝いに敬老祝い金を贈呈いたしました。

千石さんは、若い頃は油絵の制作や書をたしなむなど芸術に造りがある方で、ご家族に絵画の解説をしつつ自らの知識の研さんに励んでいるそうです。

どうぞこれからもお体に十分に気をつけて、ますます長寿でありますよう、お祈りいたします。

男子が最高4位、女子が3位入賞

## 遠田郡中学校駅伝競走大会

9月4日(金)に、美里町南郷球場付近を会場に、遠田郡中学校駅伝競走大会が開催され、男子が3チーム出場し最高位4位、女子は2チーム出場し最高位3位の結果となりました。  
新生涌谷中学校として初めて臨む駅伝ですが、出場した生徒たちは互いに声を掛け合い、しっかりとたすきを握りしめ、最後まであきらめずにつなぎ切りました。  
2年生中心で臨んだ今大会。来年はさらなる上位入賞が期待されます。

### 《涌谷中学校の成績》

	順位	チーム名	タイム
男子	4位	涌谷A	1時間8分26秒
	9位	涌谷B	1時間12分42秒
	11位	涌谷C	1時間15分35秒
女子	3位	涌谷A	54分55秒
	5位	涌谷B	56分29秒



(上) 3位入賞した女子チーム。ゴール直後に歓喜感涙  
(下) ゴール手前残りわずかでラストスパート。仲間の応援を背に順位を上げる